

福井大学生のための

創造力、実践力。
国立大学法人
福井大学

ふくだいプレス



特集 就任! わたしが 福大1日宣伝部長

新学長×学生 特別座談会
福大生に期待すること

It's My Circle
陸上競技部 / 医学部管弦楽団

学生広報スタッフ企画 We♥福大
福大生の楽しみ

VOL.13
2013
APRIL

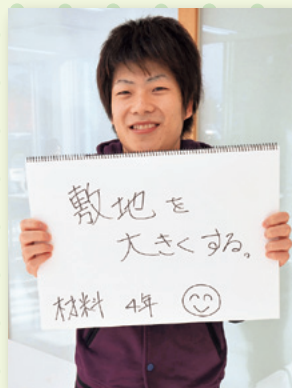
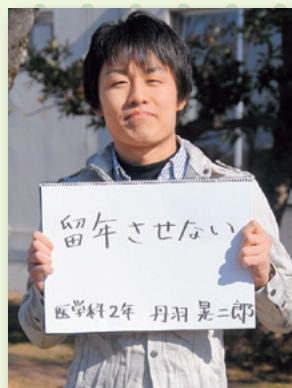
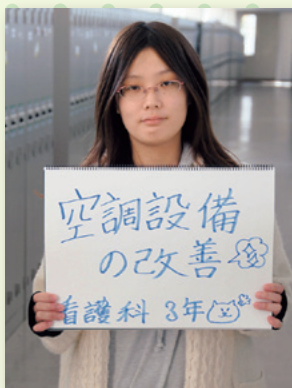
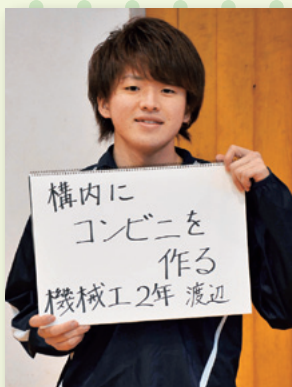
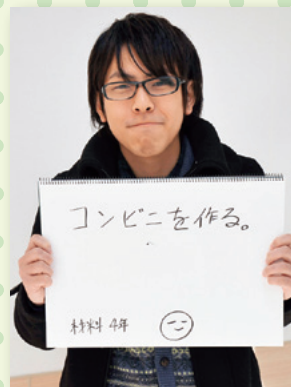
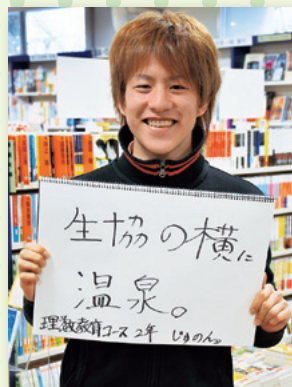
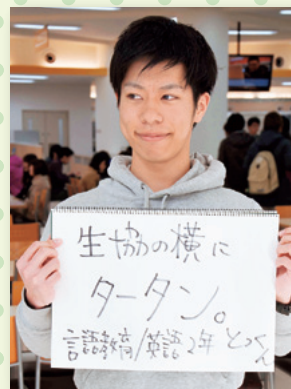
お題に対し、今の気持ちを福大生に答えてもらうコーナー！

福大生ナウ

今号のテーマ

私が学長になったら…

4月から新学長に眞弓光文前副学長が就任しました。
キャンパスで偶然学長に出会ったら、
こんな“あったらいいな”を話題に話しかけてみては？
もしかすると、皆さんの願いが叶うかも！



Contents



2 福大生の今の気持ちは?
福大生ナウ

4 特集 **就任! わたしが福大1日宣伝部長**

6 新学長×学生 特別座談会 **福大生に期待すること**

8 あなたの知的好奇心を刺激!
研究者紹介

11 卒業生から在学生の皆さんへ受け継がれる
学びのバトン

12 就活応援情報満載
福大生の就活ノート

14 がんばる学生紹介
FACE

16 部・サークル紹介
It's My Circle

18 学生広報スタッフがお届けする
We♥福大

20 大学の最新情報をお届け!
福大Topics

Event Calendar

23 今、あなたに伝えたいメッセージ
役員コラム

心身の健康に関する情報を紹介
保健センターから

24 学生生活応援!
学生サービス課からのお知らせ

表紙について



(写真左から)

教育地域科学部学校教育課程
 言語教育コース4年
 黒田 茉希さん

教育地域科学部学校教育課程
 言語教育コース4年
 松村 結奈さん

教育地域科学部特別聴講学生
 Ashley Swartz
 (アシュレイ スウォーツ)さん

教育地域科学部特別聴講学生
 Justin Wheeler
 (ジャスティン ウィーラー)さん

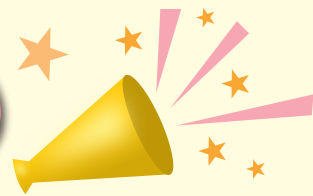
教育地域科学部学校教育課程
 言語教育コース2年
 利内 美樹さん

教育地域科学部学校教育課程
 言語教育コース3年
 海野 佳子さん

今回、登場してくれたのは教育地域科学部言語教育コースの皆さんとアメリカから特別聴講学生として来日中のお二人。撮影中も英語で会話を楽しんでいました! コミュニケーションツールとして英語はやはり必須。皆さんも語学センター「グローバル・ハブ」でその第一歩を踏み出しては? 自分の世界がきっと広がるはず!

特集

わたしが就任!



福大1日宣伝部長

今年も、たくさんの新入生が福井大学の一員に加わりました。
新入生が誇りを持って充実した大学生活を送れるよう、在学生が福井大学の魅力を紹介!
魅力あるキャンパスで楽しい大学生活を送って下さいね。

思いっきり
ピアノが弾けます!



文京キャンパスの魅力はなんといっても施設が充実していることー特に、私のお勧め施設は「ピアノ練習室」です。教育系3号館1階にあるこの施設は、福井大学の学生・教職員は誰でも平日6時〜19時まで利用することができます。また、今年1月にリニューアルオープンした学生食堂「カフェテリア味菜」もお勧め!野菜や海藻類などのお惣菜が豊富に揃い、栄養バランスのとれたおいしい食事を摂ることができますよ。テスト期間中は総合図書館をよく利用します。1人分のスペースごとに仕切りがある机が多く、じっくり集中して勉強に取り組むことができます。ぜひ、利用してみてくださいね!

福井大学は施設がすごい!



教)学校教育課程2年
藤田彩子さん

ピカピカの講義室!
明るくて快適です!



松岡キャンパスは、この4月から講義棟がリニューアル!ピカピカになりました。新しくラウンジスペースができ、ゆったりくつろげます。講義室も新しくなり明るい雰囲気。工事中仮講義室だった建物は、スチューデント・グロウイングアップセンターとして生まれ変わり、一度に多くの学生がトレーニングできます!これでハードな医学部での生活を乗り切る体力もバッチリ!さらに医学図書館は、学生証があれば24時間利用可能。情報工房でグループ学習もできます。試験前は図書館でみっちり勉強!わからないことがあれば学年主任や助言教員の先生方が気軽に相談に乗ってくれますよ!

医)医学科4年
宮原孝輔さん





気軽に相談できて、心強いです！

福井大学は、将来を見据えたきめ細かい就職支援が充実！これは、国立大学で5年連続就職率ナンバーワン、就職後の定着率も全国平均（70%）に比べ92%と高いことからも見取れます。僕も今は就職活動真っ最中。エントリーシートへの添削や模擬面接の練習などをお願いしています。支援室の皆さんはフランクな方ばかり！低学年から利用して充実した大学生活を送りましょう！

就職に強い！



工)生物応用化学科4年
宗石徹也さん

会話を通して語学力を磨きます。



語学教育が充実！

福井大学は、東海・北陸の国立大学の中で唯一「グローバル人材育成推進事業」を進めている大学。海外留学プログラムがたくさん用意されています。また、文京キャンパスには、語学センターラウンジ、松岡キャンパスにはeクリニックが設置されていて、語学教育のスペシャリストがあなただの語学力アップをサポートしています！交流イベントもたくさんあるのでぜひ参加してみてください！



医)看護学科3年
高島 萌さん

教育内容が おもしろい！

工学部には、学部共通科目として「学際実験・実習」があり、学科や学年の枠を超えてグループで問題に取り組むことができます。私は、昨年この科目で「デジタルクリエイター・プロジェクト」に参加。シナリオ作りから撮影・編集まで自分たちで行い、1本のビデオを作成しました。CG合成など慣れないことも多く大変でしたが、専攻以外の知識を身につける貴重な機会になりました！

他学科の学生と協力して撮影中！



工)生物応用化学科4年
野村明倫さん



キャンパスはあなたの夢を実現するステージ

キャンパスでは学生のみなさんが主人公。ロボットコンテストや自分達で設計・製作した車でレースに参加したり、イルミネーションや雑木林を楽しむ企画など盛り沢山。教員はそんなみなさんの応援団です。



工)材料開発工学専攻
鈴木清先生

松岡キャンパス花巡り

附属病院周辺から看護学科棟まで春は霧噴水の周りに木蘭、枝垂れ桜から藤棚、冬は山茶花まで次々と楽しめます。病院食堂横の薄墨桜、研究棟の金木犀、街路樹の花水木、看護学科棟前は“野バラ会”の花壇がお勧めです。



医)看護学科健康科学領域
重松陽介先生

伝統的に築き上げられてきた地域との繋がり！

美術教育サブコースでは、先輩たちが、地域の学校へ出前授業に行くなど地域との繋がりを切り開いてきました。そのおかげで、今の学生が地域の子どもたちと接する機会も多く、教師としての資質を高めていけているのだと思います。



教)教職開発専攻
濱口由美先生

他にもあります！
福大の魅力



やり遂げるタフな心を

【参加者】

眞弓光文 学長

教育地域科学部地域科学課程4年

酒井 遥さん

医学部医学科5年

新野保路さん

工学部建築建設工学科2年

重松克弥さん

人と会って話すことが 打たれ強い心をつくる

酒井 学生時代はどのように過ごされていたのですか。

学長 今の君たちには想像もつかないと思います。大学2年の冬からストライキが1年以上続きました。授業もないし、友だちと人生について語り合うことが多かったですね。

酒井 部活動はされていたのですか。

学長 写真部に入っていました。医学部は独自にクラブを持っていることが

多いですが、私は違う経験や考え方を
持つ他学部の人とも交流を図りたかつたので、全学の写真部に入りました。

皆さんにも、学生時代にいろいろな
考えを持つ人とふれあう機会をたくさ
ん作ってほしいと思います。人の顔を
見ながら話をするのはとても大事なこ
とで、そこで対人関係を学ぶことがで
きます。今の若者たちは、インターネッ
トなどで顔を見ずに話を進めることも
多く、親御さんなどに守られて大き
なっている。打たれ弱い面があり
ます。自分の思いを伝えるためには、
相手の反応や雰囲気を感じると言
葉の中身よりも大切なことがあるので
はないかと思っています。

世界へ飛び出し、 活躍できる人材に

重松 学長は福井大学にいられて16年
以上になりますが、いいところや、逆
にまだ足りないなと
思うところを教えて
ください。

学長 福井大学の
学生さんは非常にま
じめだと思えます。
それから、とても礼
儀正しいですね。学
内をお客様と歩いて
いると学生や職員が



眞弓学長

眞弓新学長を徹底解剖!

インタビューした3人が、学長に素朴な疑問を投げかけました。

- 生まれは?..... 1948年12月生まれ。射手座です。
- 出身地は?..... 三重県津市。
- 血液型は?..... O型です。
- 趣味は?..... 夏は鮎釣り、冬以外はゴルフ。
- 好きな本は?..... 小説から硬い本までいろいろ読みます。
- 専門分野は?..... 医学部出身で小児科医です。特にアレルギーと免疫疾患が専門です。



「子どもたちと遊ぶイベントを企画する活動をしています。その関係者の方にも、福井大学の学生は内々で満足して、外の人と関わることが少ないと言われたことがあります。様々な世代的人と関わることで学べるのがたくさんあるので、これからも大切にしていきたいと思います。」

新野 僕は「福井健康推進枠」で入学したこともあり、もっと地域に貢献したいと考え、地域医療サークルを立ち上げました。しかし、学内では「そんなことをやっても意味がない」とか否定的に言われてしまうこともありま



新野さん

「学長 意味のない取り組みなんてありませんよ。積極的にチャレンジしてほしいですね。」

「学生の中には、自ら勉強することを求めますし、教員の皆さんには、もっと勉強しなくちゃと思えるような講義を求めたいですね。」

ハードの次はソフトへ 知的好奇心をゆさぶる 魅力的な教育を

新野 新しく学長になられて、これから、どういった取り組みをしてい

「大学は決して、皆さんに答えを教えるところではありません。社会に真に必要なものは何かを見極める知性を養う場を提供し、自分で問題点を明らかにしながら解決方法を探し、解決に向けて努力できる力を身に付けさせることが、本来、大学に求められていることだと考えています。」

「挨拶をしてくれます。そんな大学は他にはないと、皆さん感激されますよ。とてもきちんとした学生が多いと感じています。」

「ただ、一方では、少し内にこもる学



酒井さん

「生が多いような気がします。もちろん、地域のために活躍してもらうことも大切ですが、他の地域、あるいは世界へ飛び出して活躍する人がもつとたくさん出てきてほしいですね。」

重松 僕は地域の

「学生同士の価値観というのはそれほど大きな違いはないと思いますが、社会に出れば全然違う考えを持った人がたくさんいます。その人達も含め、多くの人との交流の中で自らを鍛え

「自らの考えに賛同してくれる人を求めるけれども、結果的に孤立することは恐れずに、自分の正しいと思うことをやり遂げるタフな心を持ってほしいと思います。」

「いとお考えですか。」

学長 法人化から9年が経ち、私は三代目の学長となりますが、その間に施設はかなりよくなりましたね。ハード



重松さん

「教育・生涯学習」から ジェンダー平等を目指す



教育地域科学部
地域科学課程 人間文化講座
は た の けい こ
羽田野慶子 先生

研究の契機になった 高校時代の疑問

私は、社会的・文化的に作られる性差「ジェンダー」を教育・生涯学習の側面から研究しています。研究のきっかけは、高校時代に持った違和感です。当時、家庭科の授業や避妊・妊娠中絶などの性教育を受けるのは女子だけでした。男女が共に責任を持つべきことなのに、なぜ女子だけが学ばなければならぬのだろうか？このような疑問を抱いたことが、男女間の差別・格差が生み出される原因や、その是正方法を研究する端緒となりました。

教育は本来、男女平等に寄与すべきですが、先ほどの例のように、実は差別を温存し、再生産する面も持っています。また、女性たちが本当に差別に直面するのは、学校を卒業して社会に出て



女子学生が中心となり、子どもたちに向けワークショップを実施

からです。福井は働く女性が多いことで知られますが、女性管理職は少なく、男性の家庭参加も十分ではありません。こうした状況を少しでも変えるため、大学の授業では、女性の社会進出や男性の家事・育児時間などのデータをもとに、どうすればジェンダーの平等が実現できるかを問いかけています。

また、生涯学習の専門科目では、「福大EMP (Enjoy Mytown Project) 実行委員会」を組織し、行政や市民団体を巻き込み、学生らが主体的にまちづくりに携わることができるよう支援しています。EMPでは、歴代のリーダーがすべて女子学生です。学生時代に女性が組織をリードする経験を持つことで、女子学生には、社会に出た後も率先して組織を引っ張っていくリーダーシップを、男子学生には、女性が活躍することが当たり前なこととして捉える価値観を育てたいと考えています。

人生で様々な 岐路に立つ女性たち

大学以外でも、地域の方々のキャリアアップに関する支援を行っています。女性は生涯で、夢やキャリアを諦めざるを得ない様々な岐路に遭遇することもあります。例えばそのような岐路に立ったとしても、女性が自身の道を、社会的・経済的に自信を持って踏み出せ



EMPが主催した福井駅周辺のまちあるきツアー

今ハマっていること★

旅行が好きで、最近はガイドブックを見ながら、頭の中でよく旅行計画を立てています。今は沖縄や台湾、屋久島などに興味を持っており、現地のおいしい食べものなどを探しています。おすすめのあったら教えてくださいね！



ような支援が生涯学習に求められています。現在、多くが女性である福井市内の公民館主事を主な対象とした長期研修プログラムを実施していますが、これも働く女性たちの専門的力量的向上を支援する生涯学習の一つです。

「外」に目を向け、 可能性を広げよう！

学生の皆さんには、学外・県外・国外と、とにかく「外」に目を向けて欲しいです。小さいコミュニケーションには、居心地の良さもありますが、変化を恐れては成長できません。異なる価値観に触れ、自分の常識が覆される心地よさを、是非感じてほしいと思います。それが、自分自身の可能性を広げ、行き詰った時の突破口になるはずです。

被災者と常に向き合い、 求められる看護活動を

求められる災害看護支援

災害看護活動は、日常の看護活動とは異なり、人的・物的資源が不足する中、刻々と変化する状況に対応しながら行わなくてはなりません。これまで国内外を問わずさまざまな災害現場で、発生直後から支援活動を行ってきました。東日本大震災では、その被害の基大さや、情報の少なさ、原子力発電所事故の影響などから看護支援の空白地帯が多くありました。医療的な側面から、日ごろから地域の中で患者と接している看護師が、果たすことのできる役割は、非常に大



中国・四川大地震被災地での活動



医学部看護学科
成人・老人看護学領域

さか あき こ
酒井明子先生

きいと考えます。他職種と連携するコーディネーター役として活躍が期待できる、災害看護支援リーダーを育成することは急務と言えます。

災害を知り、看護につなげる

災害はどれ一つとっても種類や規模、局面など同じものではなく、地震や台風などの自然災害だけでなく列車の脱線事故や航空機の墜落、原子力発電所事故など人為災害も増えてきています。災害について、系統的に検討し、「一般化することは難しいですが、「時間論を軸にした研究を進めています。さまざまな災害現場での被災者や支援者に、災害発生（急性期）、復旧復興期、静穏期まで災害サイクルに沿って心理変化ラインを記載してもらい、災害時の体験や心理変化に影響する要因を語ってもらいました。この結果を基に、変化する被災者や支援者の心理状態と行動を理解し、災害時に起こる現象の共通性と個性を確認しておくことが今後の根拠のある看護支援につながると考えます。災害から時間が経過し、復旧復興期になると表面上は落ち着いてきたように見えます。しかし、個々の被災者に目を向けてみると、状況は様々です。東日本大震災から2年が経過していますが、災害前のように落ち着いている人は一人もいないことが調査からわかっています。問題は、表面上は平静を保っているのに、家庭内では、深刻な状況に陥っている場合が多いということです。福井豪雨などそのほかの災害でも長期間不安を持って生活している人が少なからず存在し、長期にわたつての看護支援は不可欠です。

現在、「すべての看護師は災害看護に関する知識を持つこと」とされる災害看護学の講義では、「災害直後から支援できる看護の基礎的知識を理解すること」を前提に、基本的な看護技術はもちろん、その上で災害を体系的にとらえ、技術や態度、行動力を持てるよう、緊急被災者に対する知識なども教育に取り入れていきたいと考えています。



東日本大震災では、全国各地からの支援チームとともに活動した

常に災害に対する準備を

災害は、いつどこで発生するかは誰にもわかりません。自らも被災者、支援者になりうることを常に頭において、災害時に自分ができるような行動をとるべきを考え、そして日ごろから周囲と信頼できる人間関係を築いてほしいと思います。そして災害が起こった場合には、行動できる人間になつてほしいと思います。

学生の皆さんも被災地を自分の目で見て、「命」の大切さを再認識し、災害に備えた装備と心の準備をしておいてほしいと思っています。



ハイチの子どもたちは、生きようとしています

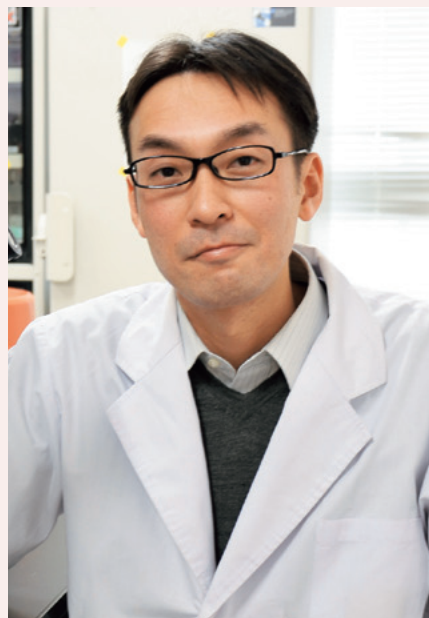
今ハマっていること★

今は東日本大震災の看護支援活動にどっぷりハマっています。学生との活動では、感性の豊かさに驚かされます！





繊維で表現する 組織の立体構造



大学院工学研究科
繊維先端工学専攻
ふじ た さとし
藤田 聡 先生

広がる繊維の可能性

私が所属する専攻はこの4月からフアイバー・アメリテイ工学専攻から繊維先端工学専攻となり、文字通り繊維技術に特化した研究を行っています。近年では、ひとりに繊維といっても、最先端の航空機や車のボディに使われ、鉄の代わりにもなってしまうほど、繊維は形を変えながら多くの可能性を広げており、この柔軟性の高さは材料として非常に面白いと思っています。

大学院時代に行っていた人工肝臓の研究は、肝細胞についての生物学的な知識と血液を流しやすくする材料工学の知識の両方が必要でした。現在も、生物学と工学の二つの領域を行き来しながら、再生医療に役立つ生体材料の研究を進め、繊維を医療材料へと展開

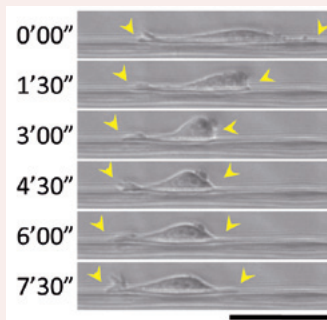
する研究を行っています。

繊維を医療分野に

医療基盤技術の発展のためには、さまざまな生体モデルが欠かせません。しかしヒトの体の組織は繊維から構成される複雑な構造。解析が難しいのが現状です。そこで私は極細繊維（ナノファイバー）を使うことで、細胞周辺で複雑に絡み合う繊維状の構造を表現し、生体内で起こる現象を観察するための生体モデルを開発しました。これを使って詳しい解析をしています。たとえば、がん細胞が体内組織の中でどのように転移していくの

かを知るためには、その動きの経過を見る必要があります。ただ単に、断片的に細胞を採取し、シャーレの中で培養させるだけでは、がん細胞を見るだけにとどまってしまうです。そこで、コーラゲ

ゲルの中にナノファイバーを張った生体モデルを作成すると、がん細胞が浸潤し、遊走する状態を観察できます。



合成高分子で作られたナノファイバーの上を移動していく細胞(矢印は細胞の両末端を示す)

このほか、ナノファイバーは方向の向きを組織の状態に合わせることもできます。みなさんには、軽い切り傷などの処置に、ハイドロゲルのばんそう膏が使われた経験はありませんか。従来のばんそう膏とは違って、ハイドロゲルのばんそう膏は、湿潤環境を作り、再生する細胞を集めるので、治りが早かったのではないかと思います。このハイドロゲルばんそう膏に組織がもともと持っている異方性に沿って、ナノファイバーを入れると、さらに細胞の動きがよくなり、増殖や分化が起こりやすくなるので、早期の治療につなげることができるのではないかと考えています。

何でだるうっの日常を

私のバイオミメティック工学研究室は英語の bio (生物) と mimic (模倣する) の造語で生物や生体に習ったことを研究に生かしています。たとえば、ニイニゼミの幼虫の抜け殻の表面には、微細な繊維が

あります。このように「何でだるうっ」と疑問を持つことが、材料の設計に繋がると期待して研究しています。研究は「何でだるうっ?」と問いかけて、探究していく場所であると思います。



バイオミメティック工学研究室にて

今ハマっていること★

虫採りです。子供に付き合いつつバツタやセミを追いかけていると童心にかえます。昨年の夏には、インドネシアに旅行に行き、子供と一緒に虫採りツアーに参加しました。日頃見慣れない大きなバツタやカブトムシを採って大満足。なかでも興味を引いたのはコノハムシ(写真)で、葉っぱの形に擬態 (mimic) しています。





決断力をもって 診断を支える

平成17年度医学部医学科卒業
福井赤十字病院 病理部勤務

おた まこと
太田 諒さん

少ない「病理医」

私は現在、病理医（病理専門医、細胞診専門医）として福井赤十字病院に勤務しています。病理医は、患者さんから採取された組織や細胞を、肉眼や顕微鏡で観察して診断する「病理診断」が主な仕事です。病理診断には、手術中に採取された検体を15分程度で標本にして、切除範囲の決定などに役立てる術中迅速診断もあります。また、亡くなられた患者さんのご遺体を解剖して、病変の広がりや治療効果などを調べる「病理解剖」も行います。しかし、一般的な臨床医と違い、患者さんと直接関わる事がほとんどない病理医は、社会的な認知度が低く、なり手が少ないために極めて不足しているのが実情です。専門医資格を持った病理医（病理専門医）は全国におよそ2000名いますが、そのうち福井県にはわずか9名しかおらず、最も少ない地域となっています。

人とは違う仕事が見たい！

私は、農学研究者である父の影響で、小さい頃から生物学や化学に興味があり、将来は父と同じような道に進みたいと思っていました。大学は薬学部が農学部で学びたいと考えてい

ましたが、縁あって福井医科大学（現福井大学医学部）に入学しました。

医師になるためのさまざまな講義を受けるなかで、3年生のときに初めて病理学に出会いました。病理学はすべての臓器、あらゆる疾患を対象とするとても幅広い分野ですが、そのなかで実際に組織や細胞を観察して診断を行う診断病理学の存在を知りました。もともと人とは違うことをしたい性分であった私は、患者さんの診察や治療を行う一般的な医師のイメージとは少し違った、病理医という仕事に興味を持ちました。

医師国家試験合格後は、福井大学医学部附属病院で2年間の初期臨床研修を行いました。そのうち5か月間を病理部で研修し、毎晩日付が変わるころまで指導医とともに標本と向き合い、病理医としての基本姿勢を教わりました。他の診療科での研修期間においても、学生時代にお世話になった先生方が各科におられ、信頼できる同窓生が近くにいるという母校特有の利点があり、大変心強く、有意義な研修ができました。私は滋賀県の出身ですが、初期研修終了後も附属病院病理部に残って経験を積みました。平成22年に福井赤十字病院へ移り、現在に至っています。

医療において、病理診断はその後の

治療方針を左右するとても重要な仕事です。常に新しいことを吸収しようとする姿勢が大切で、正しい知識に基づいた判断力と決断力が求められます。現在の職場は常勤病理医が私一人のみであり、診断に難渋することもありますが、大学から応援に来ていただいたり、大学へ出向いて合同で症例検討会を行ったりと、福井大学の厚い支援体制があり、頼もしく感じています。

自分のやりたいことを見つける

大学時代は、やる気さえあれば自由にやりたいことができる環境です。どんな分野でも興味のあることに首を突っ込んでみると、自分の知らなかった世界があることに気づきます。そのなかでぜひ自分のやりたいことを見つけてください。



卒業旅行では同級生とドイツに



福大生の 就活ノート

学生が企業の人事担当者へ、会社の魅力や特長、求める人物像などの率直なご意見をインタビュー。あなたの学生生活を有意義に過ごすためのポイントが隠れているかもしれません。今回は関西電力株式会社 人材活性化室 人材開発グループ 渡邊陽一郎さんにお伺いしました。

基本情報

関西電力株式会社

所在地：大阪市北区中之島3-6-16
職員数：22,376名(2012年3月現在)
事業内容：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業 等



ボルト(V)とアンペア(A)を組み合わせた関電マーク

チャレンジ精神旺盛な社風

― 事業内容を教えてください。

一般電気事業者として、関西一帯を中心としたお客様に、電気を安全に安定的に供給することを事業の目的としています。また、グループ事業として、情報通信事業や総合エネルギー事業なども行っており、電気事業だけではなくグループが一体となってお客様にサービスを提供できることが当社の強みであると考えています。

また、当社は新しいものにチャレンジするスピリットが非常に強く、「電力会社初」という取り組みやサービスがたくさんあります。例えば、50年前には黒部ダムという日本で最も大きなダムの建設に当時の資本金の3倍の費用をつぎこみました。また、一般電気事業者としてはじめて、原子力発電所の営業運転を開始し、海外で水力発電所を建設・運転する国際事業にも初めて参入しました。このスピリットは、新しいものに敏感なお客様の目線で活動を行ってきた結果として根づいたものだと考えています。

「誰かのために」使命感を大切に

― 求める人物像を教えてください。

全ての方がお客様になりうるというのは、とてもやりがいのあることです。その分、社会的な責任も大きいですね。電気は24時間365日作られており、必ず社員の誰かが働いています。誰かのためにという強い思いがないとできない仕事ですね。私たちがやっていることの使命と責任の大きさを感じながら、日々の仕事に取り組める気持ちが大事だと思います。

また、やはりコミュニケーション能力は必要です。事務系・技術系に限らず、一人で完結する仕事はなく、必ず社内外の関係個所と調整をしながら進めていきます。最終的にはお客様がいらっしゃり、そのお客様のために自分は何をしなければいけないのか考えながら仕事をする力、相手が求めているものに対してそれ以上に答えを返せる力をつけてほしいですね。

明るい暮らしを守り続ける

― 福大生へメッセージをお願いします。
電力の安全・安定供給を通して「お



人材活性化室 人材開発グループ 渡邊陽一郎さん

お客様と社会のお役に立ち続ける」という関西電力の使命は、これからも変わることもなく続いていきます。大変なこともありますが、「お客様の暮らしを守らなければならない」という思いが仕事の原動力になっています。社会を明るくするために、電気はなくてはならない存在です。お客様の明るい暮らしに携わる仕事をぜひ一緒にやっていきましょう。関西の会社ということで福井大学の皆さんには少し遠い印象があるかもしれませんが、関西以外の出身の人もたくさん働いています。ぜひ、皆さんの働く場として考えていただければと思います。

No.

Date . . .

採用担当者に直撃!

就活あれこれ Q&A

合同説明会ではなかなか聞けないようなことを採用担当者にズバリ質問! 採用担当者のホネを教えてください。

工学研究科 原子力・エネルギー安全工学専攻2年
松井秀平(右)
岡田翔太(左)



Q 学生時代の過ごし方についてアドバイスはありますか?

A 好奇心を養ってほしいです。会社に入ってからの方が勉強することはたくさんあります。今のうちから趣味や研究、社会の動向など様々なことに興味を持って取り組んでほしいですね。

Q 選考のとき
重視することは何ですか?

A 何よりも情熱を持たれているか気にします。エントリーシートはラブレター、面接は告白の場であると考え、想いを込めて取り組んでください。

Q 新入社員研修について教えてください!

A 最初の2週間は事務系・技術系全員そろうっての集合研修です。その後は配属部門により異なりますが、人を育てることに非常に力を入れています。

Q 面接時に印象が良かったのはどんな学生ですか?

A 笑顔でまっすぐ目を見て話す学生さんは印象に残ります。やっぱり「目力」は必要だと思います。

Q 国際事業にも力を注いでいるとのことですが英語力は必要ですか?

A 燃料調達や国際事業など、英語が求められるフィールドはたくさんあります。多くの社員が語学力向上のため、自己啓発に取り組んでいますよ。

就職支援室から

スタッフ リレーコラム 第4回

大学生活、どう過ごしますか?

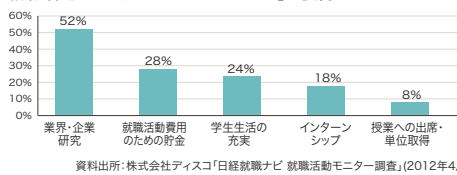
就職支援室 進路指導係 中野真代

新入生の皆さん、
福井大学へようこそ!
在学生の皆さん、進級おめでとう!
さて、大変貴重な大学生活をあなたはどのように過ごしますか? 例えは同じ大学生活でも、目的意識を持って色々なことに挑戦するA君と、「ただなんとなく、身につく力や経験に大きな差ができます。実は「大学生活」って無限

の可能性を秘めているんです。夢を持って、積極的にチャレンジしてください!
就職・進路に関する相談は、
学生会館1階就職支援室まで!お待ちしております。

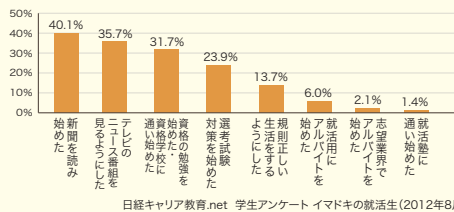


就職活動生が「やっておけばよかった」と後悔していること



就職情報サイト「日経就職ナビ」の調査で多くの大学生が「もっと充実した大学生活を送るべきだった」と後悔していることが明らかになりました。就職支援室で閲覧できる先輩たちの「就職活動体験記」を参考にしてみるのもいいですね♪

就職活動に備えて、新たに始めたことはありますか?



「まず、出来るところからやってみよう!」

「就職活動に備えて新たに始めたこと」というテーマでアンケートをとったところ早期に「新聞」「ニュース番組」などを活用し積極的に業界・企業研究をしている先輩が多いようです。まずは簡単に取り組めるところから始めましょう!

附属小学校児童と協同し、 作品展を開催

美術教育サブコース学生有志



準備中、子どもたちに展示会について説明する山岡君

2月13～17日、教育地域科学部附属小学校3年生の子どもたちが作成した作品の展示会を文京キャンパスにて開催しました。会場には、子どもたちが総合的な学習の時間の中で、「紙の研究」、「土の研究」を行った成果として作成した、様々な行燈や土器が並びました。13日と16日には70個のライトを使用した、作品の点灯を実施。行燈に開けられた小さな穴から光がこぼれ、子どもたちが丁寧に作った明かりの絵が浮かび上がりました。



作品展に協力した美術教育サブコース有志6名

この展示会には、ボランティアとして教育地域科学部美術教育サブコースの有志6名が協力。子どもたちとともに作品を置く展示台を作成したり、チラシをデザインするなどし、展示会をサポートしました。
リーダーである4年の山岡翼君は、「小学生と協力して作品展を行うのは今回が初めて。子どもの自由な発想を最大限引き出せるよう考え、取り組みました。」と笑顔で語ってくれました。

がんばる学生を紹介

掲載されている方の所属、学年等は取材時のものです。



表彰式には3人(右から藏本さん、宮尾君、端さん)が出席しました

2012年に国内外のスポーツ大会で優秀な成績を収めたとして、本学カヌー部に所属する4名が、福井市スポーツ優秀選手賞を受賞。2月20日に福井市体育館で行われた表彰式に出席しました。今回、受賞した4名は2012年9月にポートランドで開かれたカヌーポロ世界選手権大会にU21日本代表として出場。世界を舞台に活躍しました。

■宮尾崇宏さん(工・機械工学専攻 1年)
このような賞を頂いて、大変名誉に思います。これからも精進していきます。
■堀江優樹さん(工・知能システム工学科 3年)
練習で先輩などに指導していただき、このような結果を残せました。
■藏本彩加さん(工・生物応用科学科 3年)
合宿など練習を重ねた結果、世界選手権に出場することができ、本当に嬉しく思います。
■端里沙さん(工・建築建設工学科 3年)
部活の先輩方に指導していただいたおかげで世界選手権に出場できました。家族にも感謝しています。



カヌーポロ世界選手権大会にて

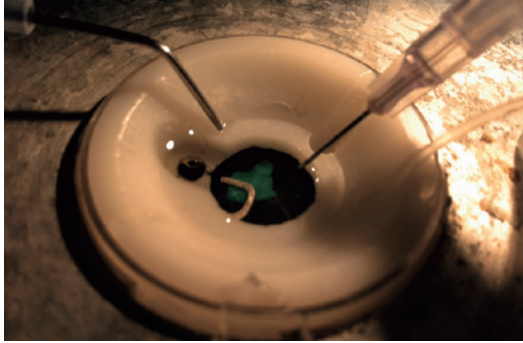
総合創成工学専攻の 第1期生として

大学院工学研究科博士後期課程 総合創成工学専攻1年 森田奈々さん

今年度から工学研究科博士後期課程は、総合創成工学専攻の1専攻になりました。そこで(独)産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門ニューロテクノロジー研究グループの研究員として、また新しくなった総合創成工学専攻の第1期生となった森田奈々さんにお話しを伺いました。

森田さんは2007年に知能システム工学科に入学。現在は、視覚や聴覚による外界の情報をもとに運動命令をしていると言われている脳部位の神経回路を生理学的に調べる研究に取り組んでいます。実際の実験ではマウスの脳を解剖もしているのですが、それを言う周囲から引かれるとのこと。これは生物がもつ複雑な情報処理能力を理解するには欠かせない実験のひとつになります。

大学院は「何かをしたい」と思ったことが実際にできる場所だと話す森田さん。先生方は学生の自由な研究意欲をサポートしてくれたので、時には研究のための勉強に「まずく」ことがあっても乗り越えられたそうです。理系研究職は女性・男性という隔たりはなく、実力さえあれば、進んでいける職業。女性が多いという感じが寂しいと感じることもありますが、研究者として活躍していたり、目指している女性に出



マウスの脳を用いた神経生理実験

会ったときには、「自分も頑張ろう」という強い気持ちになれるそうです。森田さんは幅広い研究分野を扱う総合創成工学専攻について、「これからの研究には専門性だけでなく様々な方面からの研究アプローチが必要になると思います。実際、私の現在行なっている研究を将来より生活に密着させるためには(産業・福祉に発展させるなど)様々な方面から攻めていかなければなりません。私は第1期生として広い知識や研究内容を学び現在の研究をさらに発展させるよう取り組んでいきたいですね。」と意気込みを語ってくれました。

FACE

学生の立場から できることを考える

東日本大震災復興支援

昨年12月21〜23日、学生4名が東日本大震災の復興支援活動に参加しました。22日には、宮城県陸前高田市の仮設住宅において、もちつき大会と豚汁のふるまいを手伝い、23日には、福島県二本松市にて放射線除染活動で落ち葉拾いを行いました。

この活動に参加した医学部医学科2年久津見整さんは、「陸前高田市は夏にも農作業の手伝いで訪れていたのですが、手つかずのがれきなどが徐々に少なくなっており、きれいになってきています。地元の方が自分たちを親戚の子どもがやってきたようにもてなしてくれ、うれしかったです」と話した一方で、「しかし、二本松市の方は、まだ放射線量の高い地域で、活動時間も限られていました。線量が高い原因となっている落

ち葉が果てしなく、拾っても拾っても終わりはないのではないかと感じました。落ち葉は放置すると、翌年また地域の放射線量が高くなるとのこと。地元の方々も不安そうでした。」と話していました。作業前の地元の方との話でも、福島県内では、放射線に関する情報が少なく、不安や不信感が広がっているそう。特に子どもを持つ母親の方は心配しているそうです。

久津見さんは、「僕たちが学生の立場でやれることは限りがあると思います。でも若い学生だからこそやれることもあるのだと思います。春休みにまた現地を訪問し、自分たちなりに今後やっていける活動を模索したいと思っています。」と今後の活動に意欲を見せていました。



もちつき会(左)と落ち葉拾いの作業



二本松市で作業したお寺の前で記念撮影

学内には体育系・文化系あわせて100を超える部・サークルがあり、福大生の半数以上が所属しています。

超有名な!? サークルから意外と知られていないサークルまで、さまざまな部・サークルをご紹介します!

●『It's My Circle』に登場したいサークルのみなさんは広報室までご連絡ください。E-mail:sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

仲間とともに、速く、遠く、遠く!

100mや200m、走り幅跳びや棒高跳びなど、陸上競技には様々な種目があります。陸上競技部には現在、約14種目の選手が在籍しており、そのほとんどは個人競技の選手です。中学や高校からの経験者が多いため、個人で練習することも可能ですが、陸上競技部は「チームで練習すること」を大切にしています。目標に向けてそれぞれが作用し合うことでモチベーションを高め、個人・組織双方が最高のパフォーマンスを発揮。実際に、2011年には、北陸地区国立大学陸上競技大会にて団体優勝。日本学生陸上競技対

校選手権などに出場する選手も輩出しています。互いに高め合う環境は、部内だけでなく学外にも存在。福井県立大学陸上競技部とは定期的な合同練習をしており、古くから良き練習仲間であり、良きライバルです。陸上競技部は、春はお花見や新入生歓迎会、夏は海水浴、冬はシーズンオフ会や追いコンなど様々なイベントを通して、メンバー同士の交流を深めています。まずは、4月19日に開催されるお花見に参加し、陸上競技部の様子を覗いてみませんか?

部員募集中!

平日の月~木曜日までは授業後などに時間を見つけて個人練習を、金・土曜日には運動公園のサブトラックで全体練習をしています。

初めての方も経験者の方もマネージャーも大募集中です。少しでも興味のある方!ぜひ僕たちと一緒に走りましょう!



練習は和気あいあい!



一緒に走りませんか?

陸上競技部

[練習日] 金・土・祝日 9:30 ~ 13:00

[練習場所] 福井県営陸上競技場 (福井運動公園内)

[部員数] 43名(選手42名・マネージャー1名)

詳しい活動は公式HPでチェック★

<http://fukudai-rikujou.jimdo.com/>



ウォーミングアップは全員で行います

現在の登録数

【文京】 体育系52 / 文化系39
【松岡】 体育系22 / 文化系18

* It's My Circle

音楽を通して生まれる交流

医学部管弦楽団は、福井県立大学と共同で部活動を行っています。年に一度の定期演奏会では、伊丹シテイフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者である加藤完二氏を指揮者に迎え、県内外で活躍されている演奏家の方々と共演することもあります。そのほか、大学祭、地域の小学校や公民館、施設などでの演奏活動も行っており、ここでは楽器体験や指揮者体験など音楽に親しんでもらう活動にも取り組んでいます。定期演奏会に向けては、半年以上前から曲を選び、じっくり練習していき

ます。部員は、初心者も多いので、楽器をやったことがないという方でも大丈夫。合奏練習は週に2回。夏には、合宿も行っています。合奏練習日以外にはパート練習や個人練習を行います。

部長の医学部医学科4年の平野志帆さんは、「現在は、定期演奏会に向けて、部員一丸となり頑張っています。大学内だけでなく、広くさまざまな年代や立場の方々とのお会いが魅力です」と語り、音楽を通じての交流を楽しんでいる様子が伝わってきました。



部員一体となって演奏を作り上げる充実感を

医学部 管弦楽団

【練習日】 毎週火曜 18:00～、土曜 14:00～

【練習場所】 松岡キャンパス福利棟 2階

【部員数】 45名

詳しい活動は公式HPでチェック★

<http://kangen.bakufu.org>



あわら市で行った合宿



医学部晩祭で演奏しました!



練習室で音合わせ

部員募集中!

今年の定期演奏会は5月11日(土)、福井県屈指のハーモニーホールふくい大ホールで開催します。楽器体験も行っていますので、詳しくは、ホームページをご覧ください。部員一同お待ちしております!

学生広報スタッフが送りするページ

We LOVE 福大 vol. 9

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。新たな出会いに思いを馳せ、これから始まる大学生活に期待と不安でいっぱいのことでしょう。大学生活のイメージが湧かない人もいます。そこで今回は、「福大生の楽しみ」と題して、僕らが学生が日々、楽しみとしていることを語ってもらいました。在学生の皆さんも何か参考になることがあるかもしれませんよ??

福大生の楽しみ

私の楽しみは**遊房**です。遊房は、「遊び」を通して、「素」のココロを、子どもたちと一緒に学び、感じ取ることを目的とする活動団体です。

工)建築建設工学科3年
前田憲太郎さん



遊房は他にもたくさんのイベントを行っています。ぜひHPを見てください。
<http://yubo11.web.fc2.com/>



どろんこ祭りは、毎年遊房が行っているイベントで、岡保地区の田んぼで老若男女がどろんこになって遊びます。



教員と学生合わせて約11人で活動しています。コートの中では教員と学生の間関係ではなくチームメイトやライバルとして接するため、先生の新しい一面を見ることができます。



ビーチボールバレーは普通のバレーボールとは違い、ビーチボールを使用します。

工)材料開発工学科4年
上田将宏さん



教)地域科学課程3年
井藤綾音さん

邦楽部に見学に行ったらとても雰囲気良く、入部を決めました。



大学生活で少しでもやりたいって思ったことは思い切ってやってみる。自分の専門だけでなく楽器や絵画などにも挑戦しています。挑戦が大学生活の楽しみです。

外部から先生が来て
くださり指導していただいています。
1人でやる練習よりもみんなと一緒に
行う練習が好きで、最近は大学祭に
向けて練習しています。



邦楽を大学から始めて
熱中するものを見つけ、友人も
たくさんできました。熱中するもの
と友人に囲まれ、楽しい大学生
活を送っています。



ワンダー
フォーゲル部に
所属し、登山をしています。
皆で山頂に立った時の
達成感が大好きです。



趣味を持つこと
で楽しい生活を
送っています。



医)医学科3年
岩見有希子さん

いろんなキャンパスライフがあるんだね。
ここで紹介した以外にも、福井大学には個性豊かであるいろんなキャンパスライフを送っている学生がいるよ。
みんなもいろいろなことに挑戦して、自分なりの楽しみを見つけよう!!



読書も好きです。読書をすることで自分の世界が広がり、違う観点で物事を捉えられることが楽しいです。静かに思考を深めたり、大勢で活動する等、大学生活の楽しみ方は多様にあると思います。



学生広報 スタッフ 募集中!



学生広報スタッフによる編集会議

学生広報スタッフを募集しています。福井大学生なら誰でもOK! 企画・取材・広報誌作成に興味のある人、大歓迎です。希望する人は気軽に連絡してください。一緒に楽しく福井大学の魅力を発見して広めていきましょう。



福井大学広報室
Tel/0776-27-9733
E-mail/
sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

【メールへの明記事項】
タイトル: 広報スタッフ応募
内容: 氏名、学部(研究科)学科(専攻)、学年、住所、携帯電話、E-mail、応募動機
※ご記入いただいた個人情報は学生広報スタッフの活動にのみ使用いたします。

海外留学プログラム

本学は、平成24年9月に文部科学省「グローバル人材育成推進事業」に採択され、グローバル人材として成長する糧となる短期・長期の実践的な留学プログラムをこれまで以上に多く提供することができるようになりました。今春の長期休暇だけでも6ヶ国11大学に延べ約130名が留学。語学研修やホームステイ、グローバル企業の見学など様々な経験を通し、語学力や異文化感受性などを培いました。

今年度も夏季プログラムを始め、多くの海外留学プログラムを準備中です。社会のグローバル化が加速する今、一歩踏み出し海外で学んでみませんか？

■今年度の海外留学プログラム

平成25年度中に、17ヶ国、約40大学で短期プログラムを実施予定！プログラムは、語学研修型、文化体験型、専門・研究型、フィールドワーク型、研究交流・発表型など様々で、学生の目的や習熟段階に合ったものを提供しています。プログラム実施国・地域、時期を含む詳細については、5月以降順次発表します。

■「留学情報メーリングリスト」に登録しましょう！

留学プログラムや学内外の国際交流イベントなどの情報をお送りします。登録を希望される方は、学生サービス課留学生係 (grryugaku-k@ad.u-fukui.ac.jp) にメールを送ってください。
○件名：「留学情報 ML 登録希望」
○本文：①学籍番号 ②氏名 ③所属・学年 ④携帯電話番号 ⑤登録メールアドレス

短期留学

スイーパトゥム大学プログラム(2/9~2/19)、
タマサート大学プログラム(2/27~3/14) in タイ

工学部 電気・電子工学科 4年 京元敬介

新聞に日本企業の市場としてタイがよく出てくることからタイに興味を持っていました。語学や文化を学んだ上でそれらを生かした経験もしてみたいと、今春はタイで2つの留学プログラムに参加。スイーパトゥム大学では現地教員からタイの文化や言葉を学び、タマサート大学では学んだタイ語で現地の学生と交流したり、遺跡などを自身の足で巡るなどしました。これらの経験で改めて感じたのは共通語である「英語」の大切さ。「聞く」だけでなく「伝える」力を今後一層高めていきたいです。



ゾウにも乗りました！

短期留学

クレムソン大学プログラム(2/23~3/17) in アメリカ

教育地域科学部 学校教育課程 3年 志田夕華

観光地(ハワイやグアムなど)ではない場所で、現地の人や英語に囲まれる経験をしてみたいと思い参加！留学期間中はクレムソン大学の学生とフリスビーをして遊んだり、現地の日系企業を訪問したり、ホームステイをするなど充実した日々を過ごしました。授業ではアメリカの文化や風土、日本との違いなどを英語や日本語で受講。他国を学ぶことで、また海外に出ることで初めて見える日本の姿があることに気がきました。今後も、「世界からの視点」で物事を捉えていきたいです。



現地の学生と一緒に授業を受講

世界での活躍を認定！

積極的に国際交流活動に参加し、本学の国際交流に貢献したと認められる学生に、毎年学長から認定証を授与しています。

医学部5年の太田真見子さんと古川由貴さんは、世界各国の医学生が自主的に運営し、公衆衛生や生殖医療などさまざまなプロジェクトを世界各国で行っている国際医学生連盟(本部フランス)に参加。交換留学プロジェクトで、それぞれマルタ大学(マルタ)とドレスデン工科大学(ドイツ)に短期留学しました。その後、それぞれの交換留学生を福井大学に迎え、生活面で支援、相互理解と友好関係を深めました。

また、今春教育地域科学部を卒業した中塚直人さんは、福井県奨学生として、フィンドレー大学(アメリカ)に留学。帰国後には、本学語学センターのスタッフとして、他の学生の留学を後押ししました。

3人を代表し、中塚さんは「自身が海外で学んだことを、自身の成長に活かすだけでなく周りにも波及できるように活動したい」と今後の意気込みを話してくれました。

※太田さんと古川さんの活動報告を本学HP「FACE」で紹介しています。ぜひご覧ください！



学長と認定証を受領した3人
(右上:太田さん、左上:古川さん、左下:中塚さん)

英語力アップの強い味方
LDC

あなたの英語自主学習をバックアップしてくれる場所「Language Development Center (LDC)」が総合図書館2階にオープンしました。ここでは英語を自主学習する上で必要な教材・最新機材が用意されています。

■Listening/Speaking Booth

完全遮音ブースで思う存分発音練習ができます。リスニングやスピーキング・発音を強化できます。

■DVD Station

映画などの視聴を通し、生の英語に触れ、楽しみながら英語力をつけられます。

■Multi-purpose Room

グループでコミュニケーション力を磨けます。

■Reading Lounge

2500冊以上の易しい英語の多読読本や教材が閲覧できます。CD付で音声も聞けるものもあります。

LDCがグローバル人材への道のりをサポートします。松岡キャンパスにも今年度中に完成予定です。



様々なジャンル、難易度の本や、DVDが揃っています

グローバル・ハブで
世界とつながろう！

語学センターの交流スペース「グローバル・ハブ」(文京・大学会館2階)では、心地よい雰囲気、新聞、雑誌、テレビなどを通じて英語や異文化に触れることができます。

グローバル・ハブには、留学経験豊富な学生スタッフ、英語インストラクターなど教職員が常駐し、留学や英語学習の相談にも応じています。海外に興味がある方、留学を検討中の方、新しいことにチャレンジしたい方、まずはグローバル・ハブに遊びにきませんか。同じ夢や目標を持つ仲間との学部や年齢を超えた出会いが待っています。

また、グローバル・ハブでは色々な交流イベントも開催。留学生と交流したい方、友達を作りたい方など、気軽にご参加下さい。

他にも、インストラクターと話すフリー英会話やランチ片手に多彩なセミナーを英語で聞くラウンダブル・セミナーも開催。是非一度お越し下さい。

松岡でもマルチランニングスペース等でイベントを実施します。



今年1月にグローバル・ハブで開催された「地球の遊び方」の様子

気軽に話しかけよう！

語学センター教員 紹介



Wayne Anthony Malcolm 先生

- 趣味
Run and exercise. Play bass guitar. Snowboard.
- 好きな日本食
Yaki Tori, Katsuo Tataki and Sashimi, and Natto.
- 日本の好きどころ
I love the diverse climate. Also, I love traditional Japanese food because it is pretty healthy and really light, so I can eat a lot of it.
- 学生へのメッセージ
Learn another language! Learn how to talk about Japan in that language. Always remember, your education and life are what you make of them. Embrace them both and you will definitely have a rich and rewarding life. I'm here to help you achieve this. See you on campus!



Albert Lehner 先生

- 趣味
Photography and flower gardening
- 好きな日本食
Kakiage Udon !
- 日本の好きどころ
The people, the culture, the history
- 学生へのメッセージ
Always challenge yourself to be better today than yesterday. Never give up on yourself.



Richard Eccleston 先生

- 趣味
Walking and taking photos. Reading about science. Watching TV series, films, and playing videogames.
- 好きな日本食
I like lots of kinds of food.
- 日本の好きどころ
Nature, shrines and temples, and historical sites. Big cities, small towns, and mountain trails. Just about everything, really.
- 学生へのメッセージ
The best way to learn a language is practice, and never worry about making mistakes. You will learn nothing if you do not try! Relax and do your best.がんばってね！



David Joiner 先生

- 趣味
Creative writing, photography, travel, Vietnamese food, and all things Japanese.
- 好きな日本食
Any kind of seafood!
- 日本の好きどころ
Places of historical and cultural interest. The politeness of Japanese people. The prominence of nature in people's lives. Regional sakes. Old ryokan. And onsen!
- 学生へのメッセージ
Have confidence in your abilities and also in your dreams. Since you've traveled far in your learning, don't turn back now!! Keep going! Ganbatte!

※4月からは、さらに語学センターの教員が増員！語学センター主催のイベントにも登場するので、気軽に声をかけてみて下さいね。

Topics * 2

県内外企業約280社が集結！ 学内合同企業説明会

2月12日～15日の4日間、文京キャンパスにて平成26年3月卒業・修了予定者対象の合同企業説明会が開催されました。県内外企業約280社の説明を聞くことができるとあって、4日間で延べ約834名の学生が来場。リクルートスーツに身を包んだ学生らは、意欲的にブースを回り、採用担当者の説明に耳を傾けていました。就職支援室の担当者「今後も、学生の皆さんが企業や官庁と触れあう機会を多く設定していきます。積極的に参加し、自身の可能性を広げて下さい」と学生へのエールを語ってくれました。



人事担当者の説明を聞く学生

Topics * 3

学生時代の集大成！ 教育地域科学部美術教育サブコース 大学院卒業・修了制作展2013

2月15日～18日まで、福井県立美術館において、美術教育サブコース卒業・修了生による卒業制作展が開催されました。平成24年度の卒業生4名、大学院修了生4名の計8名の学生が、在学中の出会いや様々な経験を通して得たことを活かしながら、これまで以上に思い悩み長い時間をかけて創りあげたとのこと。それぞれが在学中の出会いや様々な経験を通して得たことをそれぞれの手法で作品に仕上げていました。






木内宏美さんの作品「dialogue」

大学の最新情報をお届け！ 福大 Topics

Event Calendar

大学行事に加えて、在学生も参加可能な公開講座やシンポジウムなどをご紹介します。充実した大学生活を送る参考にしてください。
詳しくは大学ホームページでチェック

4月	3～	履修登録開始(2年生以上)	文京
	4～5	オリエンテーション(新入生のみ) 健康診断(2年生以上)	文京
	6	入学式 	フェニックス プラザ
		オリエンテーション(午後/医学部新入生のみ)	松岡
	8～	授業	
	12	健康診断(1年生)	文京
	26	新入生歓迎イベント 	福井市 文化会館

5月	10	健康診断(午前:1年生 午後:2年生以上)	松岡
	10～11	新入生合宿研修	松岡
	18	医学部納骨式・御遺骨返還式・動物慰霊祭	松岡
	31～6/2	大学祭 	文京

6月	3～14	小学校教育実習	
	17～28	中学校教育実習 	

2番では だめですか？

企画・財務戦略担当副学長

上田孝典



タイトルは、御承知かと思いますが国会の事業仕分けの際、世界一のスパコンを作るプロジェクトに対し、某R国会議員が発言し有名となった言葉の概要です。それに対し、学術関係者の間ではNOの意見が多数挙がりました。私は、R議員については、彼女は単に質問をしたのであり非難される筋合いはなく、投げかけられた当事者が、どうして一番でないかと駄目だと適切に答えられなかったのかを残念に思いました。ではなぜ1番が重要なのでしょう。私はその理由を次のように思います。2番以下は1番を手本として出来るだけそれに近づけばよいのであり、あまり「創造性」はなくてもマネが出来ればなることが可能です。しかし学問にとって、大学にとって、「創造性」ほど重要なものはなく、それはナンバーワンを目指している限り、例え達成できなくても、その過程で十分に磨くことができるからではないでしょうか。そういう意味では、S.M.A.Pの歌う、ナンバーワンでなくともいい、ナンバーワンであればよいも、創造性に通じる積極性をもって歌われるの

であれば共感できません。私は、医学部附属病院長を拝命して以来そのような思いがあり、まわりの方々から「先生は1番が好きですね」と揶揄されることもありましたが、但し、結果として達成出来なくても、私はそんなに悔しいとは感じません。ナンバーワンを目指す気持ちで取り組むことが重要であり、その中のいくつかに花が咲き、自分の担当していることで福井大学が先頭に立てれば、皆さん、少し元気が出ないでしょうか？そしてその元気がきつと、まわりに感染してゆくと思われ、またその様な福井大学であつて欲しいと思つていきます。

副学長プロフィール

上田孝典 (うえだ たかのり)

生まれた年：1949年5月生まれ

出身：京都府京都市

専門分野：血液内科学

学歴・職歴：京都大学大学院医学研究科博士課程修了。1995年、福井医科大学医学部教授に就任。附属病院長、医学部長などを経て、2013年4月より現職。

趣味：音楽鑑賞、読書、旅行

保健センターから

悩みを相談しませんか？

保健センターカウンセラー

梅澤有美子

松岡地区保健センターではカウンセラーと看護師が「普通の生活が心の健康の基盤・メンタルヘルスは生活習慣から」との観点で心身の支援を行っています。

カウンセリングに来た学生が、「他人から見れば小さな悩みでも自分には大きな悩みだ」と言っていました。確かに小さな悩みも一人で考えていると袋小路に入つて抜け出せなくなります。

例えば経済産業省は「社会人基礎力」としてコミュニケーション能力を求めています。ある学生は、「コミュニケーション能力があれば対人関係の正解に至れるはずなのに、そうならないのは自分がダメだから」

と思ったそうです。でも、そもそも日常生活の会話に正解なんてありません。「星の王子さま」のキツネが言うように肝心なことは目に見えないし、時間を費やすことで大切になっていくものが対人関係だからです。さらにキツネは「辛抱が大事だよ」とも言います。

性急さは若者の特徴ですが、うまくいかないことがあつても全てをダメと決めてしまふ前に、保健センターに来てみませんか？そこは大学というビルの屋上のような場所と思ってください。風を感じたり、空に向かって深呼吸したり、王子さまの星を探したりもできます。どうぞ、来てくださいね。

利用時間について

文京キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-27-8513

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3火曜日	13:00～15:00(予約制)
健康相談(婦人科医師)	第4木曜日	15:00～17:00(予約制)
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00

松岡キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-61-8575

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	第1・2・3金曜日	15:00～17:00(予約制)
健康相談(整形外科医師)	第2・4火曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(産婦人科医師)	第1・3水曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3水曜日	17:00～18:00(予約制)
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	9:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	9:00～17:00

※「学生総合相談室(文京)/M☆station(松岡)」も気軽にご利用下さい。
内容:学生生活を送る上での悩み相談など
詳細:学生総合相談室(0776-27-9986)/M☆station(0776-61-8802)



学生生活応援!

学生サービス課からのお知らせ

新入生歓迎イベント「学コン」に参加しよう

4月26日(金)に、新入生歓迎イベント「学コン」を開催します。学生が新入生のために企画した初めての試みです。ふくだいプレスが発行される頃には、本番に向けて準備が着々と・・・進んでいるのですが、スタッフは新2年生が中心で、思いつきはいいけれど実行していくノウハウに乏しくて少々不安なメンバーでもあります。しかし、「新入生が少しでもよい大学生活のスタートをきれたらいいな、そしてその手助けができればいいな」という思いで12月頃からがんばっているのです。新入生のみなさんはぜひ参加してください。学コンの会場は最初に学生食堂、そのあと会場を変えて少し大人の雰囲気でごコンサートを開催します。

また、当日はすべて学生の手によって運営するので、手伝ってくれるスタッフを求めています。現在、当日のみのスタッフも含めて3学部から20名あまりの学生が登録しています。学コンの中身は当日までのお楽しみですが、キャンパスや学部を超えて交流できるよう、一人で参加してもイベントが終わる頃にはメールアドレスを交換した友達が出てくるよう、そして、福大に来てよかったなと思ってもらえるよう、スタッフが後輩のためにがんばっています。みんなで「学コン」を盛り上げていきましょう。



■当日スタッフとして手伝ってくれる方は学生サービス課まで
0776-27-8403 gggakusei-k@ad.u-fukui.ac.jp

新入生歓迎イベント「学コン」

4月26日(金)

[第一部]
16:00~18:00
学生食堂

[第二部] クラシックコンサート
19:00~
福井市文化会館



福井大学公式Facebookページを更新中!

大学からの情報を広く発信するためにFacebookページを随時更新しています。アカウントをお持ちでない方にもご覧いただけます。アカウントをお持ちの方はぜひ「いいね!」をお願いします。

<http://www.facebook.com/fukui.univ>



Twitterでも 情報発信中!

福井大学広報センター

@fukudai_koho

編集後記



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!
在学生の皆さんも、新年度が始まりましたね。
今回の特集では、福井大学生としての誇りをさらに高めてもらおうと、福井大学の魅力をご紹介しました。
皆さんは、福井大学のどんなところが好きですか?今年1年、学内外の様々なことにアンテナを張り、皆さんの「お勧め」を見つけてくださいね。

好奇心はいつだって、
新しい道を教えてくれる。

ウォルト・ディズニー

Editor's note

本冊子の感想を教えてください

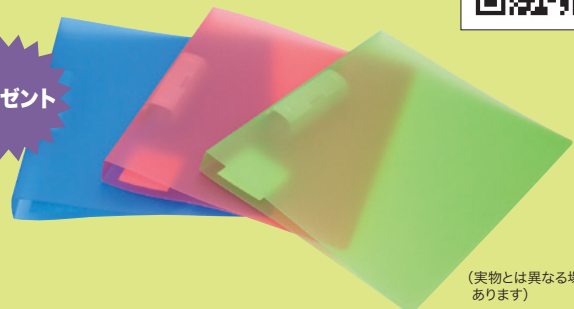
広報誌「ふくだいプレス13号」を読んだ、皆さんの感想を教えてください。アンケートに回答いただいた方の中から抽選で10名様に**リングファイル3色セット**をプレゼント!

[応募方法]

QRコードもしくはURLからご応募ください。
応募締め切り: 5月31日(金)
<http://www.u-fukui.ac.jp/m/>



プレゼント



(実物とは異なる場合があります)

みなさまからのご応募、お待ちしております!

ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの送付及び、お問い合わせ・ご意見をいただいた際のご連絡に使用させていただきます。

ふくだいプレス 第13号

発行日/平成25年4月 発行者/福井大学広報センター
TEL: 0776-27-9733 E-mail: sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp